

## 問題【社会】

架空の国、「ケイセツ共和国」について、次の資料を読み、あとの問いに答えなさい。

〈資料〉

人口	250万人
面積	12万km <sup>2</sup>
首都の位置	北緯35度 東経136度
標準時子午線	東経135度

- (1) 人口密度を求めなさい。(ただし、少数第2位を四捨五入すること)
- (2) 首都の対蹠点(地球上の反対側の位置)を求めなさい。
- (3) ケイセツ共和国が3月26日午後1時のとき、オーストラリア・キャンベラの日時を求めなさい。ただし、経度は東経150度とし、サマータイムはないものとする。

## 豆知識 雑学コラム

## 社会科には計算問題も

今回は、計算問題特集です。社会は「暗記」することが多い科目ですが、単元や内容によっては、計算問題もあります。公式など覚えられないものもありますが、コツさえつかめば、とっても簡単です。一緒に確認していきましょう。

(1) 人口密度(人/km<sup>2</sup>) = 人口 ÷ 面積

人口密度とは、1 km<sup>2</sup>あたりの人口をあらわします。ただし、2,500,000 ÷ 120,000をそのまま計算するのではなく、「0」を消して、250 ÷ 12にしましょう。数字が大きい場合は、あらかじめ「0」を消して、小さくしてから計算すると、計算ミスを防げます。ちなみに、「AあたりのB」を求めるときは、たいてい「B ÷ A」でもとまります。

(2) 対蹠点とは、地球上のある地点の反対側です。

緯度の求め方は、北緯と南緯は逆にして、角度はそのままです。つまり、南緯35度です。経度は東経と西経を逆にして、角度は180度から引き算します。つまり、180 - 136 = 44 となるので、西経44度となります。

(3) 時差は2地点の時間差です。

東経どうしの2地点の時差を求めるときは、経度を引き算してから15で割ります。(150 - 135) ÷ 15 = 1 つまり、時差は1時間です。東経135度と東経150度とでは、東経150度の方が時間は進んでいるので、午後2時となります。

3月もまもなく終わり、いよいよ4月「新学期」が始まります。良いスタートがきれるように、みんな頑張りましょう！

## 【解答】

(3) 3月26日午後2時

(1) 20.8人/km<sup>2</sup> (2) 南緯35度 西経44度